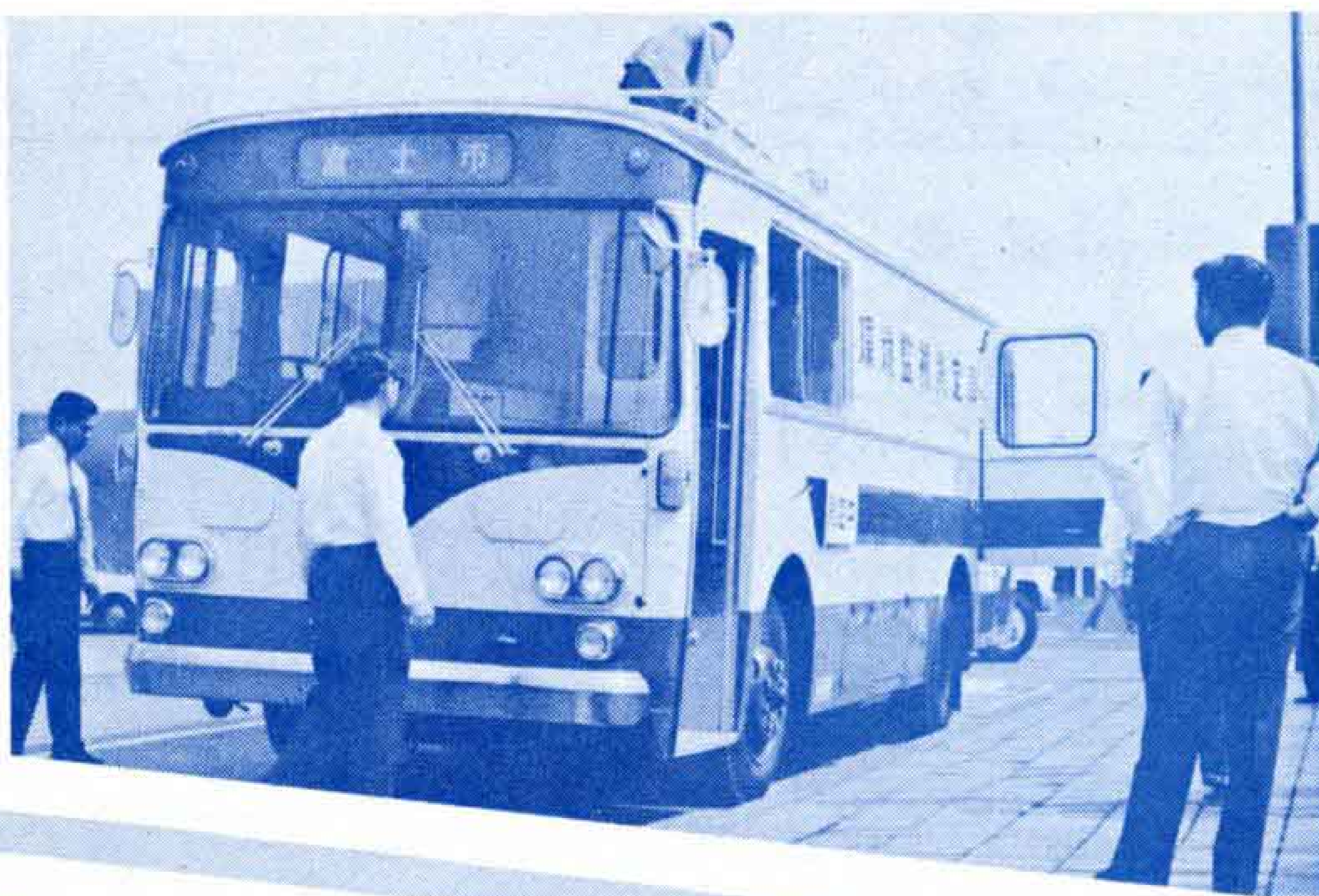


■「青空号」に決定

環境測定車の名称募集に、多数の応募ありがとうございました。

みなさんから、青空、みどり、ふじなど106種類207通の名称がよせられました。最も応募の多かつた「青空号」が、多くの市民の願いをこめたものと考えて採用しました。なお、青空号と応募された中から抽選で次の5名に記念品を贈りました。

- ・渡辺邦雄（東比奈1）
- ・梅村佳代子（石坂）
- ・丸山市郎（水神）
- ・市川斉治（森島）
- ・諏訪部学（三ツ倉）

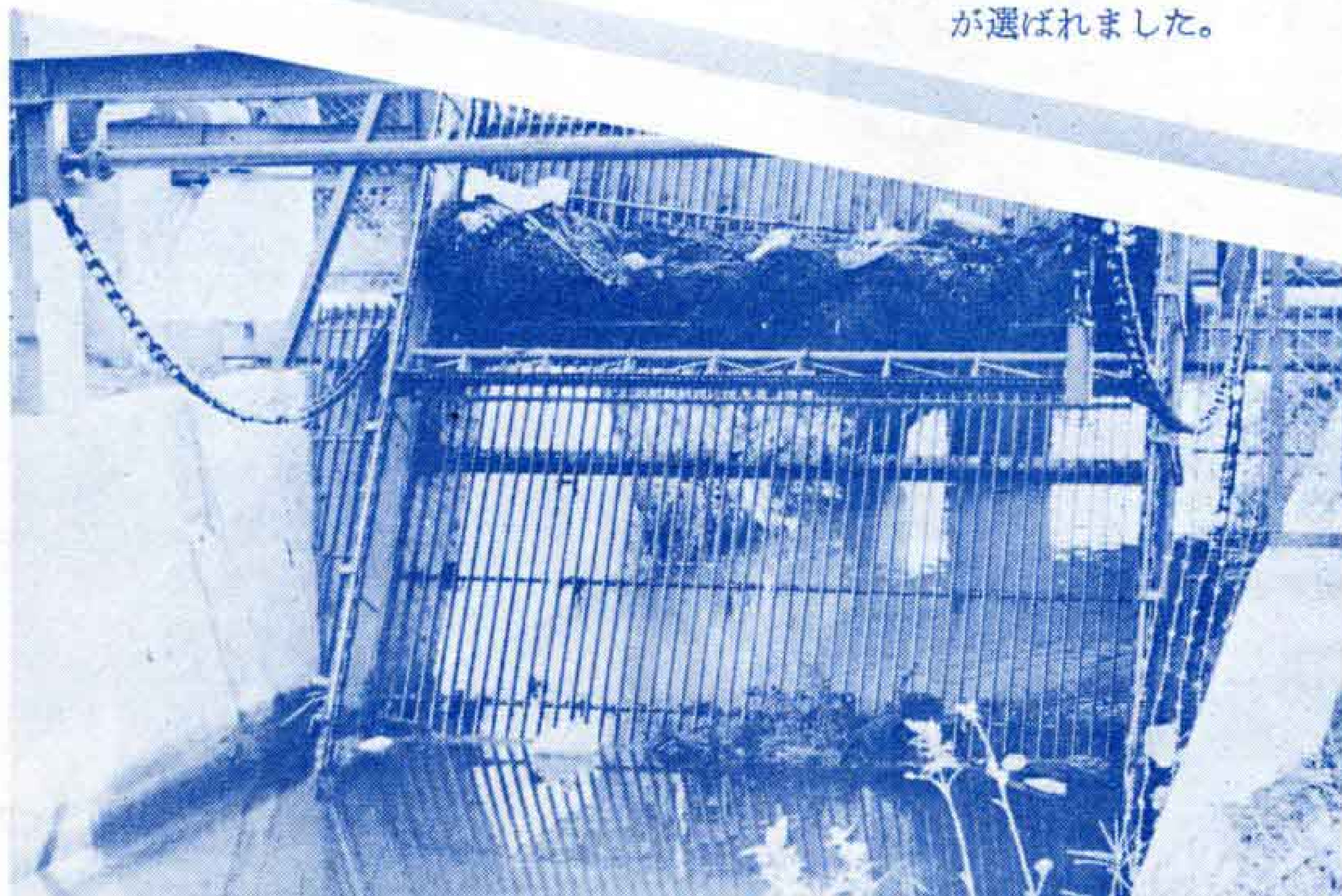


■吉商生が草取り

富士警察署前道路（臨港富士線）の中央分離帯が草ぼうぼうなのを見かねて、吉原商業高校の生徒が草取りをしてくれました。たまたま吉原商業が遠足にでかけるときの集合場所になつたのがきっかけになつたもので、土屋昌久校長は「生徒の高徳心を高めるために実施した。」

■恵まれない子どもたちのために…

「富士ボランティアの会」がさきごろ結成されました。これまで有志が集まつて、身体障害児の1日保育などを無報酬で行なってきましたが、さきごろ同じ気持の婦人に呼びかけ、奉仕の輪を広げました。なお、会長には影山あい子さん（岩本）が選ばれました。



■「ゴミ公害」に新兵器

川のゴミを自動的に取りのぞく装置をさきごろ岩松中学校東側の新川に設置しました。この装置は、川の中に立てた鉄製のスノコにゴミを集め、バケットの上下運動で取り除きます。この集めたゴミは、2日に1度収集していますが、木くずやビニールなど1回の収集で50キロぐらい出ます。